

八丈町雇用機会拡充事業補助金交付事業者紹介

・事業名

菌床椎茸、菌床きくらげ生産・加工施設の拡大と椎茸狩り観光施設への展開

・事業者名（交付対象事業費）

株式会社大竜ファーム 大 沢 竜 児 （30年度 11,904,000円）

・事業の概要

椎茸栽培施設の生産力強化

加工品の増産

椎茸狩り等の観光事業化への対応

・新規雇用者

2名

・事業の効果

栽培施設の床をコンクリート敷きに改修したことにより、効率的な栽培が可能になったことから、生産量の増加を目指す。乾燥機購入や資材置き場の整備を行い、干し椎茸等の加工品の生産量を上げる。

また、駐車場の整備を行い、椎茸狩り等の新規事業展開を図る。

・事業者からのコメント

皆様、初めまして。

八丈町中之郷に於いて菌床栽培による椎茸・木耳の生産加工販売を営んでおります、株式会社大竜ファーム（ダイリュウファーム）の大沢竜児と申します。

①株式会社大竜ファームのについて

私は八丈島の温暖な気候風土と高湿度の上、空気中の塩分濃度の高さに着目して、この島ならではのキノコ生産の可能性を感じ、個人事業として平成28年に菌床栽培事業を中之郷地区で開始しました。

平成30年1月に株式会社大竜ファームを設立し、現在に至ります。

八丈島に於いて、新たなるブランド食材の創出を目指す為、ブランド名を「うみかぜ椎茸・うみかぜ木耳」としてまずは島内の消費者の皆様から愛される商品作りを行い、お客様で今では島内の各スーパー様、飲食店様、宿泊業様、土産店様、学校給食等でご利用頂ける様になりました。

昨今は、メディア・情報誌・ネット媒体への露出度も増え、「八丈島産うみかぜブランドキノコ」として日本全国の飲食店様や卸問屋様に出荷できるようになってまいりました。

②国境離島交付金を受託しての事業展開

国境離島交付金の申請・受託をさせて頂く事で八丈島に新たな雇用を創出し、かねてからプランのあった、「大竜ファームの観光農園化」の第一歩を踏み出すことが出来ました。当社にとっては交付金受託が大きな転換期となり、より良いキノコ生産を図る為ファーム生産棟設備の改築を行い、生産効率を上げるために土間のコンクリート化、観光農園施設としての駐車場整備、あらゆる八丈の生産環境状況を想定しながら周年を通し安定供給を図る為、農業用エアコンやミスト噴霧装置、加工場の改装を行い、乾燥機導入により乾燥加工商品の生産・加工生産した商品のストックのための場所を確保できました。

③この事業を通して八丈島に貢献する私の思い

この事業をきっかけとし、全天候型の大型観光農園に発展させ、観光対応できるBBQレストランを併設させたいと模索中です。将来的には生産棟の更なる増設をし、生産品の輸出をこの愛する故郷である八丈島から日本にとどまらず世界へ発信していきたいです。

全国的に過疎化に歯止めがかからない中、八丈島に於いてUターン者やIターン者がそれぞれの得意分野が活かせる、安心して働ける第1次産業から6次化迄網羅した企業を創出していきたいです。

・整備された駐車場と栽培施設

